

英語英米文化学科 3年

留学先：ニュージーランド・ビクトリア大学

留学期間：2024年2月～2024年5月

留学中に意欲的に取り組んだことは3つあります。

1つ目は、英語を自分から積極的に使うようにしたことです。バスの中でタイから来た子と話す機会がありました。バス停で待っていたら話しかけられて、それぞれが降りるバス停まで話して帰りました。ネイティブが話す英語とはアクセントとかが違うなと感じたと同時に、そのような英語のほとんどを理解しながら会話できていることに嬉しくなりました。他に積極的に英語を使った場面としては、ホームステイ先での会話だと思います。日本語が全く通じない環境での生活になるので必然的に英語をたくさん使うことができました。

2つ目は、知らないことや理解できないことを積極的に聞くようにしたことです。ニュージーランドでは、ゴミのことを **rubbish** ということを知らなかったのも、最初は戸惑いました。このようにニュージーランドで使われている英語には今まで習った英語とは違う単語が使われることが何度かあったので、分からない単語は聞き返すようにしました。さらに、クラスでの会話の中でもたくさん分からないことを聞き返す練習ができるチャンスがありました。クラスでは、英語のネイティブスピーカーではない人たちとペアワークやグループワークをするので、アクセントが違うだけで何を言っているのか分からなかったり、その母国語の発音のクセがでていて全く違う単語の発音になっていたりすることが多かったです。そのような時に、分からないままにするとずっと何を伝えよとしているのか分からなくなってしまうので聞き返していました。このような経験から、相手に聞き返すことは悪いことでは無いのだなと実感することが出来ました。

3つ目は、出かけるようにしたことです。毎週末に1日中家に居るのではなく、家の周りを歩いたり、ウェリントンの観光名所を訪れたりするようにしました。最初は緊張していたバスにも慣れ、色々な場所へ行けるようになりました。行ってよかったと感じている場所は、**Old St Paul's** というウェリントンにある教会です。今まで本格的な教会に行ったことがなかったので、とても感動しました。床のツギハギから歴史の長さを感じることができて凄かったです。建てられた当初から変わらないステンドグラスは、全てに細かい模様と色があってとても綺麗でした。キリスト教を信仰しているわけではないですが、協会の中はとても落ち着いた空間になっていました。よくテレビやドラマで見る長椅子にも座ることが出来たので、良い経験をすることが出来たなと感じています。

